

# 令和2年工業統計・品目別統計表(令和元年実績、4人以上規模)

令和3年9月15日

全日本印刷工業組合連合会

## 1. 規模別、品目別出荷額(単位=百万円、%)

規 模	オフセット印刷物 (紙に対するもの)			凸版印刷物			凹版印刷物			紙以外のものに対する印刷物			計		
	事業所数	出荷額	構成比	事業所数	出荷額	構成比	事業所数	出荷額	構成比	事業所数	出荷額	構成比	事業所数	出荷額	構成比
4～9人	2,518	147,956	5.4	345	10,465	5.6	90	3,838	1.7	454	19,064	3.1	3,407	181,323	4.8
10～19人	1,456	261,632	9.5	175	18,718	10.1	64	9,980	4.5	305	38,466	6.2	2,000	328,796	8.7
20～99人	1,626	1,194,244	43.5	182	57,475	30.9	85	51,013	23.2	404	243,322	39.2	2,297	1,546,054	41.0
100人以上	284	1,139,508	41.5	30	99,166	53.4	32	155,129	70.5	75	319,521	51.5	421	1,713,324	45.5
計	5,884	2,743,340	100.0	732	185,824	100.0	271	219,960	100.0	1,238	620,373	100.0	8,125	3,769,497	100.0

○令和2年(令和元年実績)のオフセット印刷物を産出する事業所数は全国で5,884事業所で前年より138事業所減となった。2016(平成28年)実績の調査結果では前年に比べて904事業所と大幅に減少したが、その後は2～3%の緩やかな減少となっている。

## 2. 年次別推移(単位=百万円、%)

	オフセット印刷物(紙に対するもの)				凸版印刷物				凹版印刷物				紙以外のものに対する印刷物				計		
	事業所数	出荷額	伸び率	(構成比)	事業所数	出荷額	伸び率	(構成比)	事業所数	出荷額	伸び率	(構成比)	事業所数	出荷額	伸び率	(構成比)	事業所数	出荷額	伸び率
2014(平成26)年実績	7,044	3,052,851	△ 0.8	70.1%	974	234,015	18.1	5.4%	347	305,770	△ 0.3	7.0%	1,274	759,795	0.1	17.5%	9,639	4,352,431	0.3
2015(平成27)年実績	7,340	3,073,516	0.7	71.6%	860	182,623	△ 22.0	4.3%	352	302,452	△ 1.1	7.0%	1,356	733,611	△ 3.4	17.1%	9,908	4,292,202	△ 1.4
2016(平成28)年実績	6,436	2,885,240	△ 6.1	71.0%	817	246,954	35.2	6.1%	309	250,752	△ 17.1	6.2%	1,224	682,215	△ 7.0	16.8%	8,786	4,065,161	△ 5.3
2017(平成29)年実績	6,247	2,867,754	△ 0.6	71.2%	767	248,083	0.5	6.2%	292	241,703	△ 3.6	6.0%	1,211	668,671	△ 2.0	16.6%	8,517	4,026,211	△ 1.0
2018(平成30)年実績	6,022	2,733,563	△ 4.7	72.7%	737	187,626	△ 24.4	5.0%	278	227,984	△ 5.7	6.1%	1,228	612,830	△ 8.4	16.3%	8,265	3,762,003	△ 6.6
2019(令和元)年実績	5,884	2,743,340	0.4	72.8%	732	185,824	△ 1.0	4.9%	271	219,960	△ 3.5	5.8%	1,238	620,373	1.2	16.5%	8,125	3,769,497	0.2
2019年/2014年	-1,160	-309,511	△ 10.1		-242	-48,191	△ 20.6		-76	-85,810	△ 28.1		-36	-139,422	△ 18.3		-1,514	-582,934	△ 13.4

○令和2年(令和元年実績)の品目別出荷額は、オフセット印刷物が前年比0.4%増、凸版印刷物が△1.0%、凹版印刷物が△3.5%、紙以外のものに対する印刷物が1.2%増となった。凸版印刷物は前年に△24.4%と大幅に減少したが、今回は△1.0%の微減となった。全体では0.2%増で、2014(平成26年)実績の調査以来の増加となった。

○2019(令和元年実績)と2014(平成26年実績)の出荷額を比較すると、オフセット印刷物が△10.1%、凸版印刷物は△20.6%、凹版印刷物が△28.1%、紙以外のものに対する印刷物は△18.3%となり、全体では△13.4%となった。出荷額に占めるオフセット印刷物の割合は年々上昇している。

○今回の結果は、2019年実績であって、2020年1月に発生した新型コロナウイルス感染の影響は全くない時点での調査結果である。